

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	会計・財務論Ⅱ（DB）		TDB222
講義名（コード）	会計・財務論Ⅱ（DB）		TDB222
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	2学年
対象コース	デジタル・ビジネスコース	単位数	2
授業担当者	忍足 祐之	時間数	30
成績評価教員	忍足 祐之	講義期間	秋学期
実務者教員	はい	履修区分	選択必修
実務者教員特記欄	本授業は関連業界で職業経験ある講師にて実施される。	授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

目的（位置づけ）	①複式簿記の基礎理解、および損益分岐点、安全性分析などの基礎を学ぶ ②会計処理を通じて事業の実務を理解する
到達目標	複式簿記の基礎理解の上で、財務会計情報を意思決定に活かせるようにする
全体の内容と概要	講義中心だが、その中で、色々な演習問題に取り組む
授業時間外の学修	
履修上の注意事項	
特記事項	

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画

回	日程	講師	授業内容
1	第1週	担当講師	決算仕訳②（税金、損金、益金）
2	第2週	担当講師	決算仕訳③（試算表と精算表）
3	第3週	担当講師	決算仕訳④（精算表と貸借対照表、損益計算書）
4	第4週	担当講師	決算仕訳⑤剰余金の配当～ここまでのまとめの問題
5	第5週	担当講師	連結財務諸表/のれん
6	第6週	担当講師	キャッシュフロー計算①
7	第7週	担当講師	キャッシュフロー計算②、変動費と固定費、損益分岐点の計算
8	第8週	担当講師	経営分析①
9	第9週	担当講師	経営分析②
10	第10週	担当講師	投資の経済計算①（意思決定会計）
11	第11週	担当講師	投資の経済計算②（意思決定会計）
12	第12週	担当講師	意思決定に関する問題を解く
13	第13週	担当講師	後期の復習
14	第14週	担当講師	後期試験
15	第15週	担当講師	後期試験問題の解説

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	いくつかの教材をもとに、プリントや独自の教材を使っていく。
参考文献・資料等	授業ごとに紹介していく。
備考	・本教員は、外資系企業にて、営業や人事その他の業務を歴任した。その経験を活かして、企業コンサルタント、学校等の高等教育機関にて指導を展開している。